

未定稿

骨太方針(目次案)

第1章 デフレ脱却・日本経済再生と目指すべき姿

1. 停滞の 20 年
2. デフレからの早期脱却と「回復の 10 年」に向けた基本戦略
 - (1) 第一の矢「大胆な金融緩和」
 - (2) 第二の矢「機動的な財政政策」
 - (3) 第三の矢「民間投資を喚起する成長戦略」
 - (4) 三本の矢を支える財政健全化の実現
 - (5) 企業から家計への波及、雇用と所得の増加へ
 - (6) 「回復の 10 年」を通じて達成されるマクロ経済の姿とその道筋
3. 目指すべき経済社会の姿

第2章 強い日本、強い経済、豊かな生活の実現

1. 成長戦略の基本設計
 - (1) 生産性の向上を生む基盤の強化
 - (2) 市場機能の発揮
 - (3) グローバル化を活かした成長と豊かな国民生活の実現
2. 長期的に持続可能な経済社会を担保する市場経済の構築
 - (1) 持続可能性を重視した中長期投資の推進等
 - (2) 地球環境への貢献
 - (3) 国際ルール作りへの貢献
 - (4) 経済安全保障の確立と金融制度の基盤の強化
 - (5) 国土強靱化(ナショナル・レジリエンス)・防災
 - (6) 国民生活における安全・安心の確保
3. 強い経済、豊かな生活を支える公的部門の改革
 - (1) 行政改革等の推進
 - (2) 地方分権改革の推進等
 - (3) 公的市場への民間参入促進
 - (4) 世界最高水準の電子政府の実現
4. 地域の再生
 - (1) 復興の加速
 - (2) 地域の活性化
 - (3) 攻めの農林水産業
 - (4) 中小企業の活性化

第3章 経済再生と財政健全化の両立

1. 経済再生と財政健全化の両立に向けた基本的考え方
2. 財政健全化への取組み方針
3. 主な歳出分野における重点化・効率化の考え方
 - (1) 持続可能な社会保障の実現に向けて
 - (2) 21世紀型の社会資本整備に向けて
 - (3) 地方行財政制度の再構築に向けて
4. 実効性あるPDCAの実行

第4章 26年度予算編成に向けて